

# 世界史B

1

次の文章を読み、下の設問に答えよ。

北インドで4世紀前半におこったグプタ朝では、仏教やジャイナ教が盛んとなる一方で、一時影響力を失いかけていたバラモンが再び重んじられるようになり、バラモンのことばである（1）語が公用語化された。<sup>(a)</sup>また、グプタ朝の時代には、民間信仰や慣習を吸収して徐々に形成されていた（2）教が社会に定着するようになった。<sup>(b)</sup>（2）教は多くの神々を信仰する多神教であり、日々の生活や思考の全体に関わる宗教として、現在もインド世界の独自性を作りあげる一つの土台となっている。<sup>(c)</sup>

この時代には、『マヌ法典』や、（1）語による二大叙事詩などが長い時間をかけて完成された。また宮廷詩人（3）により、戯曲『シャクンタラー』がつくられた。天文学や数学なども発達し、十進法による数字の表記法や（4）の概念もうみだされ、のちにイスラーム世界に伝えられて自然科学を発展させる基礎となつた。<sup>(d)</sup>

グプタ朝は、中央アジアの遊牧民エフタルの進出により西方との交易が打撃を受けたことや、地方勢力が台頭したことにより衰退し、6世紀半ばに滅亡した。その後、7世紀初めにハルシャ王が（5）朝をおこして北インドの大半を支配したが、その死後、急速に衰退した。<sup>(e)</sup>

問1 文中の空欄（1）～（5）にあてはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、北インドを統一し、グプタ朝の最盛期をきずいた第3代の王は誰か、答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、バラモンが主に担っていた役割を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 商業 イ. 軍事 ウ. 祭祀 エ. 農業

問4 下線部(c)に関連して、（2）教の三大神の一つであり、破壊神・創造神とされる神は何か、答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、詩人ヴァールミーキの作と伝えられ、コーサラ国の王子の冒険をうたった叙事詩は何か、答えよ。

問6 下線部(e)に関連して、3世紀～7世紀半ばにインド西方に存在したイラン系王朝は何か、答えよ。

**2**

次の文章を読み、下の設間に答えよ。

わが国において、エボラウイルス病（エボラ出血熱）、クリミア・コンゴ出血熱などとともに一類感染症に分類されている（1）は、ネズミなどを宿主とする細菌感染症で、ノミなどが病原体を媒介し人に伝染し、無治療の場合の致命率は60%以上ともいわれる。（1）はしばしば世界規模の大流行（パンデミック）を引き起こしたが、とくに14世紀の大流行の影響は甚大であった。

1330年代に中央アジアないし中国西域で発生した（1）は、中国では、中央政府内の権力争いで求心力が低下していた元朝の人口を激減させた。その結果、農村は荒廃し地方反乱が頻発、<sup>(a)</sup> 1368年に元朝は大都<sup>(b)</sup>を放棄しモンゴル高原に退去した。

イタリアでは、（1）はシルクロードを経由して1347年にシチリア島に上陸し、翌年にはイタリアのほぼ全域で大流行した。<sup>(c)</sup> それから1350年までの間に、（1）はアルコール消毒の習慣があった（2）を除く、ヨーロッパのほぼ全域に伝わった。

ドイツでは、（3）人が、井戸に毒を投げ込んで（1）を流行させたとするデマなどから弾圧され、宗教・民族に寛容な（2）に多くの者が逃れた。

イギリスでは、（1）の流行による人口減少から小作農の交渉力が強くなり、彼らは1350年には1347年の5倍の賃金を要求したが、1351年の労働者規制法で封建領主の利益が図られ賃金は1346年当時の相場に固定された。さらにその後の（1）の再流行、百年戦争の戦費調達のための人頭税導入などで小作農の不満が募り、1381年に（4）の乱が勃発した。反乱は鎮圧されたが、勝利した国王リチャード2世は反動で専制政治を始め、それに貴族が反発し深刻な宫廷闘争に至った。

フランスでは、（1）の流行に加え、経済政策の失敗、1356年のポワティエの戦いでの大敗北による国威の低下、略奪の横行、重税化などで小作農の不満が募り、1358年に（5）の乱が勃発した。反乱は鎮圧されたが農村は著しく荒廃した。

（6）共和国では、（1）が東方から来た船より拡がることが認識され、感染が疑われる船を40日間、港外に強制的に停泊させる海上検疫が実施された。「検疫」の英語 quarantine は、「40」のイタリア語 quaranta、及び「40日間」のイタリア語（6）方言 quarantena ないし quaranta giorni を語源とする。

（1）は地中海から北アフリカにも拡大した。エジプトでは人口の約4割が死亡、人口回復が進まず（7）朝は衰退し、1517年に滅亡する一因となつた。

問1 文中の空欄（1）に適切な感染症の名称を入れよ。

問2 文中の空欄（2）に適切な国名を入れよ。なお、（2）は西スラヴ人を中心とする国家で、当時の国王カジミエシュ3世（在位1333～1370年）は、外交・軍事・内政で成功を収め、法典を整備し、天文学者コペルニクスの母校としても知られるクラクフ（ヤグウォ）大学を設立するなどして、（2）を大国へと発展させた。

問3 文中の空欄（ 3 ）に適切な民族集団名を入れよ。なお、（ 3 ）人はキリスト教世界では十字軍運動の際に迫害の対象とされた。ドイツでは、（ 3 ）人を周囲を壁で囲み出入りを制限した居住区に強制隔離する政策がとられ、（ 2 ）以外の多くのヨーロッパ諸国もこれに倣った。このような居住区は後にゲットーと呼ばれた。

問4 文中の空欄（ 4 ）に適切な人名を入れよ。

問5 文中の空欄（ 5 ）に適切な語句を、カタカナで入れよ。

問6 文中の空欄（ 6 ）に適切な地名を入れよ。なお、（ 6 ）共和国は第4回十字軍を主導しコンスタンティノープルを占領・略奪して以降、東方貿易を拡大させ繁栄した海洋国家であった。

問7 文中の空欄（ 7 ）に適切な語句を、カタカナで入れよ。

問8 下線部(a)に関連して、1351年に白蓮教徒を中心とする大規模な農民反乱である（ A ）の乱が勃発、その中から台頭した（ B ）は反乱軍の主導権を握り、他勢力を排撃して明朝を建てた。空欄（ A ）に適切な漢字2文字と、空欄（ B ）に適切な人名を答えよ。

問9 下線部(b)に関連して、大都は1267年に（ C ）によって造営された都市で、明朝においても（ D ）が南京（応天府）からこの地に遷都し、名称を北京（順天府）に改めた。空欄（ C ）（ D ）に適切な皇帝の名を答えよ。

問10 下線部(c)に関連して、（ E ）の代表作として名高い物語集『デカメロン』（1348～1353年）は、（ 1 ）から逃れるためイタリア半島中部フィレンツェの郊外に引きこもった男女10人が、退屈しげに様々な話をする筋立てになっている。『デカメロン』は、（ F ）の『神曲』（1304～1321年）に対し『人曲』と呼ばれ、近代小説の原型とされた。空欄（ E ）（ F ）に適切な人名を答えよ。

問11 下線部(d)に関連して、これに先立つ1346年のクレシーの戦いでは、（ G ）率いるイングランド軍の長弓（ロングボウ）部隊が、数に優るフランス軍の弩（クロスボウ）部隊を速射で制し、さらに重騎兵部隊の突撃をも阻止して大勝した。ポワティエの戦いでも、（ G ）の子（ H ）率いるイングランド軍はクレシーの戦いと同様の戦術をとり、数で優るフランス軍に大勝した。空欄（ G ）（ H ）に適切な人名を答えよ。

**3**

次の文章を読み、下の設間に答えよ。

フランスでは、1791年に憲法が制定され、立憲王政が目指された。しかし憲法制定の直前に国王一家がオーストリアへ亡命をくわだて、パリに連れ戻されるという（1）逃亡事件がおこり、国王の信用は失墜した。1791年10月に立法議会が発足したが、1792年8月10日、パリでは国王がいた（2）宮殿が襲撃され、王権が停止された。

その後成立した国民公会では、急進共和主義のジャコバン派が勢いを増し、1793年1月にルイ16世が処刑された。同年6月には稳健共和主義のジロンド派が議会から追放され、ロベスピエールを中心とするジャコバン派政権は、強力な権限をもった公安委員会を中心に施策を行い、反対派を処刑し、恐怖政治を行った。しかし、1794年7月、（3）9日のクーデタがおき、ロベスピエールらは処刑された。

革命の終結を求める稳健派は1795年憲法を制定し、これにより（4）人の総裁からなる総裁政府が樹立された。しかし、革命派や王党派の動きもあって政局は安定しなかった。この機会をとらえたのが、ナポレオン=ボナパルトであった。ナポレオンは、エジプト遠征から帰還して、1799年11月、（5）18日のクーデタによって総裁政府を倒し、その後に成立した統領政府において、自ら第一統領となり事実上の独裁権を握った。

ナポレオンは、革命以来フランスと対立関係にあったローマ教皇と和解した。また1802年にはイギリスとフランスの間で（6）の和約が締結された。しかし、すぐに英・仏の戦いは再開された。1805年10月の（7）の海戦では、フランス海軍はネルソンが率いたイギリス海軍に敗北した。しかしヨーロッパ大陸では、ナポレオンは同年12月、オーストリア・ロシアの連合軍を（8）の戦い（三帝会戦）で破り、1806年に西南ドイツ諸国をあわせて（9）同盟を結成した。さらに、プロイセン・ロシアの連合軍を破って、1807年に（10）条約を結ばせ、ワルシャワ大公国をたてた。また、この間の1806年にはベルリンで大陸封鎖令を発し、大陸諸国にイギリスとの通商を禁止し、フランスの産業のために大陸市場を独占しようとした。

問1 文中の空欄（1）～（10）に当てはまる語句を答えよ。なお、（4）には数字が入る。

問2 下線部(a)に関連して、アメリカ独立戦争に参加し、その後パリ国民軍司令官となった人物で、1791年憲法の前文として掲げられた人権宣言の起草にもたずさわった人物は誰か、答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、同時にプロイセンとロシアはポーランド分割を行った。1794年にこれに対して義勇軍をひきいて抵抗し、かつてアメリカ独立戦争に参加したこと也有った人物は誰か、答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、この恐怖政治下に処刑され、かつて1791年に「女性の権利宣言」を発表していた人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. シェイエス イ. オランプ=ド=グージュ ウ. ミラボー エ. ネッケル

問5 下線部(d)に関連して、私有財産の廃止をとなえて政府の転覆を計画し、1796年に逮捕された人物を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. マラー イ. ダントン ウ. ブリッソ エ. バブーフ

問6 下線部(e)に関連して、この頃イギリスでは産業革命が進展していたが、綿織物の生産量が急速に増えることをうながした、1733年にジョン=ケイが発明したものは何か、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. ミュール紡績機 イ. ジェニー紡績機 ウ. 飛び杼(梭) エ. 力織機

## 4

次の文章を読み、下の設間に答えよ。

スペインでは、1931年に王政が倒れ共和政となつたが、政治の混乱が続いた。1936年に（1）政府が成立すると、軍人の（2）が保守派の支持をえて反乱をひきいた。イタリア・ドイツは（2）を支援し、ソ連や欧米の社会主義者・知識人は政府を支援したが、イギリスやフランスは不干渉の立場をとつた。このスペイン内戦は小規模な国際紛争になつたが、（2）側の勝利におわった。  
 (a) (b) (c) (d) (e)

スペイン内戦期、1936年にドイツとイタリアは（3）を結成し、協力関係を明確なものとした。また、同年に日本とドイツは防共協定を結び、1937年にはこれにイタリアも加わって（4）に拡大した。さらにこの年イタリアが日本・ドイツにならつて国際連盟を脱退し、3国の結束が強まって、三国枢軸が結成された。  
 (f)

問1 文中の空欄（1）～（4）に当てはまる人名または語句を答えよ。

問2 下線部(a)に関連して、ここで倒れた王朝は何か、答えよ。

問3 下線部(b)に関連して、この時期にはアメリカの経済破綻が資本主義各国に波及し世界恐慌がおこつたが、これへの対応策として、当時のアメリカ大統領がドイツによる西欧諸国への賠償支払いに1年の猶予を与えた宣言は何か、答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、政府を支援する国際義勇軍に参加したアメリカの作家で、第二次世界大戦後に『老人と海』などの著作を発表したのは誰か、答えよ。

問5 下線部(d)に関連して、無差別爆撃による多くの犠牲者を出したスペイン北部・バスク地方の街で、画家・ピカソの代表作の題材ともなつた街の名は何か、答えよ。

問6 下線部(e)に関連して、（2）の勢力を支援したポルトガルの指導者で、1960年代末まで同国で独裁政治をおこなつた政治家を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. ネルー イ. アジエンデ ウ. サラザール エ. ポル=ポト

問7 下線部(f)に関連して、イタリアの脱退理由として、ある国への侵攻が非難されたことが挙げられるが、その国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア. イギリス イ. ウガンダ ウ. エチオピア エ. アルジェリア